

令和5年度広島県立呉特別支援学校センターだより



カメラリア Camellia

第1号

令和5年4月20日発行

—カメラリアは、ツバキ科の植物の総称です。呉市民の花はつばきであり、本校校歌の歌詞にも含まれています。—

今年度本校の専任教育相談主任(特別支援教育コーディネーター)になりました
大本 美智子(おおもと みちこ)と申します。

10年ぶりに呉特別支援学校に帰ってきました。地元呉市でたくさんの先生方と一緒に仕事をするのをとても楽しみにしています。

4月になり、幼児児童生徒は進級したり、学級が変わったり、担任の先生が変わったりと新しい環境にドキドキワクワクしながら生活していると思います。

新しい環境の変化で何か子供たちが、学習面や生活面で困っていることがありましたら一緒に考えていきたいと考えています。学校・園生活の中で子供たちが自分の居場所を見付け、力を最大限発揮できるようサポートに努めています。どうぞよろしくお願い致します。

さて、新学期がスタートして、新しく学級担任をする先生や初めて特別支援学級の担任をする先生、配慮を必要とする子供と初めて関わる先生もいらっしゃると思います。そのような先生方の中には、「学級で配慮を必要とする子供がいるが、どのように支援を考えたよいか分からない。」と思っている方もいらっしゃるかもしれません。そのようなときは、まずは本校へ御連絡いただき、是非、本校のセンター的機能を御活用ください。

センター的機能活用の例

下記の6点は、センター的機能の活用例です。お気軽にお問い合わせいただき、御相談ください。

① 小・中学校等の教員への支援機能



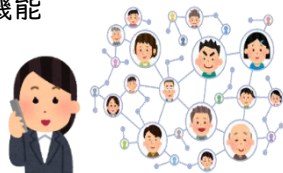
② 特別支援教育等に関する相談・情報提供機能



③ 障害のある幼児児童生徒への指導・支援機能



④ 福祉、医療、労働等との関係機関等との連絡・調整機能



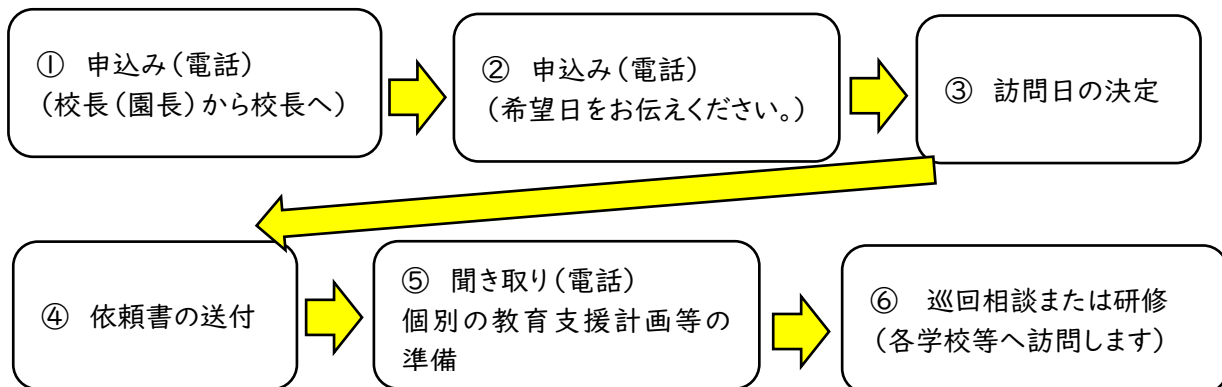
⑤ 小・中学校等の教員に対する研修



⑥ 障害のある幼児児童生徒への施設設備等の提供機能



センター的機能の申し込み方法



※ 詳しくは、次の URL から「令和5年度センター的機能の御案内」を御確認ください。
http://www.kure-sh.hiroshima-c.ed.jp/22TOP11-21/30_kyoiku_center/r4/r4%20senta-%20annai.pdf

教室の中で「聞く名人」を作るために

授業のユニバーサルデザインは皆様もよく聞くことがあると思います。授業のユニバーサルデザインの中には、聞くことに特化した項目があります。新しい年度が始まって、たくさん伝えたいことがあります。子供たちがしっかり聞く姿勢を身に付けるためにもほんの少し意識してみましよう。



「先生が大切な話をしてる！」

聴覚的焦点化

- (1) 子どもが「聞く」活動を見直す「一文字一動詞の話し方など」
- (2) 一時一作業の原則「大事な指示はみんなが聞き漏らさないように」
- (3) 前置きの指示を重視する「これから大切な話をします」など

*特別支援教育研究 No.787P7 から抜粋



担当者:専任教育相談主任(特別支援教育コーディネーター) おおもと みちこ 大本 美智子
住所:呉市焼山北3丁目 22-1
TEL:(0823) 33-0300 FAX:(0823) 33-0308